



# 戦略的研究推進プログラム(拠点形成型) 次世代重点研究プログラム 合同学術講演会

## シンポジウム1 健康長寿社会にむけたComprehensive Medicine in Humans の創成

座長: 多久和陽, 和田隆志 (金沢大学医薬保健研究域医学系)  
演者: 真鍋一郎 (東京大学大学院医学系研究科)  
柳田素子 (京都大学大学院医学研究科)

## シンポジウム2 薬物動態・個体差要因可視化による 個別化EBM(Evidence Based Medicine) の推進

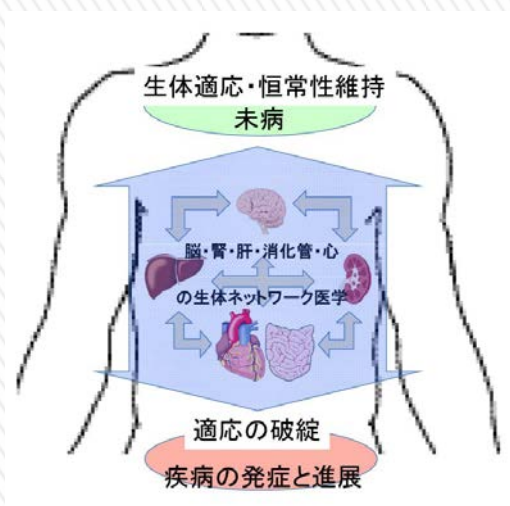
絹谷清剛 医学系, 中西猛夫 薬学系, 川井恵一 保健学系,  
田中志信 機械工学系, 柴 和弘 学際科学実験センター

日時: 平成25年1月12日(土) 13:00~  
於: 金沢市文化ホール  
金沢市高岡町15-1 TEL 076-223-1221



# シンポジウム1 健康長寿社会にむけたComprehensive Medicine in Humans の創成

- 13:00 座長： 多久和 陽（金沢大学医学系 血管分子生理学）  
『生活習慣病における異種細胞間コミュニケーションと慢性炎症』  
真鍋 一郎（東京大学大学院医学系研究科 循環器内科）
- 14:00 座長： 和田 隆志（金沢大学医学系 血液情報統御学）  
『腎臓病を治る病気にするために：基礎と臨床の間で』  
柳田 素子（京都大学大学院医学研究科 腎臓内科学）



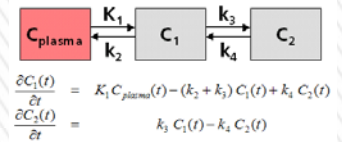
# シンポジウム2

## 薬物動態・個体差要因可視化による 個別化EBM(Evidence Based Medicine)の推進

司会 玉井郁巳（金沢大学薬学系薬物動態学）

15:15 『個別化EBMとは』

絹谷清剛（金沢大学医学系核医学）



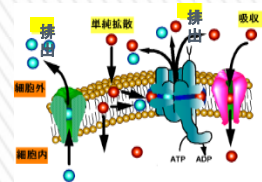
15:25 『薬物療法の個別化と分子イメージング』

川井恵一（金沢大学保健学系量子医療技術学）

15:55 『次世代型個別化医療を目指した

可視化による脳疾患治療の効率化』

柴 和弘（金沢大学学際科学実験センター）



16:25 『薬物の体内動態決定要因としてのトランスポーターの役割』

中西猛夫（金沢大学薬学系薬物動態学）

16:55 『血管内治療支援のための大動脈内可視化システムの開発と

薬物動態定量解析への展開』

田中志信（金沢大学機械工学系）

17:20 終了

